

東京農業大学生物産業学部による 出前講座

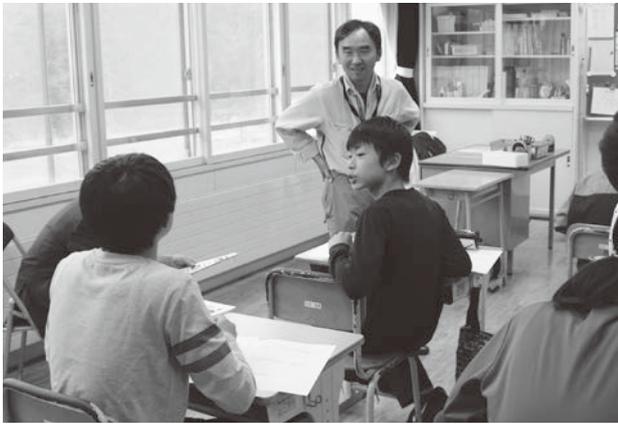
平成22年7月30日に網走市の東京農業大学生物産業学部との連携協定を締結してから、毎年町内の小中学生向けの体験向けの学習や、高校生の商品開発への助言を行っています。今年度も各小中学校、高校で実験授業等を行いましたので、ご紹介します。

吉岡小学校

テーマ

森・川・海の生態的連関
～沿岸海跡湖から見る自然のつながり～

吉岡小学校の講師は、アクアバイオ学科の園田 武助教授です。5・6年生に、森・川・海の生物の食物連鎖を説明した後吉岡川に行き、川に住んでいる生物を採取しました。採取した生物は学校に持ち帰り、園田先生に生態等を教えていただきました。



◀海や魚の話に興味津々



◀採取できたかな？

福島小学校

テーマ

ウシはなぜ草だけで生きられるのか
～食性の比較生物学～

福島小学校の講師は、食品香粧学科の丹羽 光一教授です。6年生を対象として細胞の説明をした後、網走から持参していただいた実験道具を使用して、でんぷん反応の実験を行いました。



◀先生の説明を真剣に聞いています



◀慎重に薬品を混ぜる児童